

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	担当部署
2	子ども・子育て支援 交付金	①放課後児童クラブ等において、新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、その対策を徹底しつつ、事業の継続を図る。 ②補助金 14,800千円 【補助対象経費】 新型コロナウイルスの感染防止を図るために必要な物品等の購入経費及び事業を継続的に実施するために要する経費等で、次に掲げるもの。 (1)マスク、消毒液等の物品 (2)空気清浄機、体温計等の備品 (3)施設等の消毒にかかる費用 (4)勤務時間外に行う消毒、清掃等の超過勤務手当などのかかり増し経費 (5)その他市長が必要と認めるもの ③マスク・消毒液等の衛生用品や感染防止用の物品及びかかり増し経費等 放課後児童クラブ 利用定員20人～59人以下 400千円(補助上限)×17施設=6,800千円 延長保育事業 利用定員20人～59人以下 200千円(補助上限)×1施設=200千円 利用定員60人以上 250千円(補助上限)×8施設=2,000千円 地域子育て支援拠点事業 300千円(補助上限)×7施設=2,100千円 一時預かり事業 300千円(補助上限)×8施設=2,400千円 病児保育事業 300千円(補助上限)×1施設=300千円 設備等の簡易な改修にかかる費用 1,000千円 ④市内保育園9施設、放課後児童クラブ17施設、小規模保育事業所1施設、児童厚生施設等5施設	R4.4	R5.3	各事業クラスター 0件	地域子ども・子育て支援事業において、新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくために必要となる経費の補助を行い、感染症防止対策に努めた。 【対象事業】 放課後児童クラブ (17クラブ) 5,485千円 延長保育事業 (公立2、私立7) 2,200千円 地域子育て支援拠点事業 (公立6、私立1) 2,100千円 一時預かり事業 (公立2、私立6) 2,400千円 病児保育事業 (私立1) 300千円 設備等の簡易な改修にかかる費用(2か所) 381千円 合計 12,866千円	12,866,000	4,290,000	4,288,000	4,288,000	子育て支援課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	担当部署
3	児童会館空調設備整備事業	①児童会館の空調設備を、換気機能又はウイルスや菌を吸着して抑制する効果のあるチタンアパタイトフィルター付き設備に更新することで、新型コロナウイルス感染症が流行している状況下であっても、地域子育て支援拠点として、児童や親子の居場所を確保し、安心して過ごせる場を提供する。 ②委託料 9,500千円 ③空調設備整備業務委託料 井原児童会館 7,685千円 木之子児童会館 1,045千円 高屋児童会館 770千円 ④井原児童会館(遊戯室外6室)、木之子児童会館(遊戯室)、高屋児童会館(遊戯室)	R4.4	R4.9	各施設クラスター0件	児童会館において、換気機能やフィルターのある空調設備を導入した結果、効果的な感染症予防対策をとることが可能となり、新型コロナウイルス感染症が流行している状況下であっても、地域子育て支援拠点として、児童や親子の居場所を確保し、安心して過ごせる場を提供することができた。 【対象施設】 ・空調設備整備業務 井原児童会館 6,798千円 木之子児童会館 1,045千円 高屋児童会館 770千円 ・幹線分電盤設備改修(空調設備導入に伴う既存電力不足解消) 木之子児童会館 330千円	8,943,000	8,943,000	0	0	子育て支援課
4	西江原幼稚園感染防止対策事業	①西江原幼稚園の空調・換気設備等の更新による換気機能の強化と備品等の整備により、継続的な感染防止対策を徹底することで、コロナ禍においても事業継続を図る。 ②需用費 29,044千円、備品購入費 2,956千円 ③需用費 感染防止対策用消耗品 1,000千円 消毒液、ペーパータオル、ビニール手袋等 空調・換気設備の更新 26,400千円 保育室10室、職員室、リズム室、廊下 空調設備更新(室内機20台、室外機7台) 換気設備(19組)部品交換 調理場の設備更新(衛生面の強化) 1,644千円 ・食器洗浄機1台 880千円 ・電解次亜水生成装置1台 589千円 ・水道蛇口12口 175千円 備品購入費(3密対策と衛生面の強化) 2,956千円 職員用更衣ロッカー、避難者兼用散歩車、 抗菌レザーチェア、掃除機、パーテーションなど ④西江原幼稚園	R4.4	R5.3	クラスター0件	空調・換気設備の更新による換気機能の強化及び備品等の整備による感染防止対策を徹底し事業継続を図った。また、クラスター0件の成果目標を達成することができた。 【感染防止対策用消耗品購入】(53,023円) 消毒液、ペーパータオル、ビニール手袋等 【空調・換気設備更新】(26,400,000円) 保育室10室、職員室、リズム室、廊下 空調設備更新(室内機20台、室外機7台) 換気設備(19組)部品交換 【調理場設備更新(衛生面の強化)】(1,642,850円) ・食器洗浄機1台 879,450円 ・電解次亜水生成装置1台 588,500円 ・水道蛇口12口 174,900円 【備品購入(3密対策と衛生面の強化)】(685,374円) 職員用更衣ロッカー、避難者兼用散歩車、 抗菌レザーチェア、掃除機、パーテーションなど	28,781,247	27,792,573	0	988,674	甲南保育園
5	葡萄浪漫館感染症拡大防止対策事業補助金	①来館者が増えるぶどうの出荷時期において三密を回避し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることで、来館者及び従業員の安全・安心を確保する。 ②補助金 8,000千円 ③葡萄浪漫館内の三密回避を目的に、売り場及び搬入場所を拡大するための屋外テント施設新設に対する経費を補助する。(補助率10/10) ④井原市地域農産物総合交流センター「葡萄浪漫館」	R4.6	R4.8	施設内感染発生件数0件	屋外に常設販売所を設けたことで、売り場の拡大やレジ列の混雑解消を行うことができ、人が密集するぶどう出荷時期においても安心・安全な運営を実施することができた。 【屋外常設テント新設工事】 160.00㎡ 【竣工】 R4.7.20	8,000,000	8,000,000	0	0	農林課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
6	幼稚園感染防止対策事業	①幼稚園における健全な教育活動を継続し、園児の学びを保障するため、新型コロナウイルス感染症の防止対策を図る。 ②需用費 1,000千円、委託料 3,000千円、備品購入費 4,000千円 ③需用費 迅速かつ柔軟に物品の調達が図れるよう各園へ配分 1,000千円 委託料 園内消毒作業委託 3,660円×63回×13園≒3,000千円 ※3日に1回程度、消毒作業を実施 備品購入費 除菌機 230,000円×13園≒3,000千円 迅速かつ柔軟に物品の調達が図れるよう各園へ配当 1,000千円 ④市内幼稚園13園	R4.4	R5.3	クラスター0件	幼稚園に、新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品・備品の配備、消毒作業の委託を実施することで、幼稚園の健全な教育活動の継続に資することができた。 消耗品購入 913,819円 消毒作業委託 2,135,100円 備品購入 3,102,715円	6,151,634	6,151,634	0	0	教育総務課
7	幼稚園ICT環境整備事業	①市内幼稚園にICT環境を整備し、コロナ禍でのオンラインによる職員研修や他園との交流等により、健全な教育活動を継続し、園児の学びを保障する。 ②委託料 12,000千円 ③委託料 タブレット端末、無線LAN設備等の整備 6,030千円 アクセスポイント設置、LAN配線、各種調整作業等一式 5,840千円 井原市幼稚園ネットワーク設計設定・DHCPサーバ設定等一式 130千円 ④市内幼稚園13園	R4.7	R5.3	・クラスター0件 ・健全な教育活動の継続実施	幼稚園にICT環境を整備することで、園児の他園交流の実施や職員のオンラインでの研修受講等が可能となり、コロナ禍においても園の教育活動を継続できた。 Wi-Fi環境、端末整備等 11,484,000円	11,484,000	11,484,000	0	0	教育総務課
8	修学旅行キャンセル料等補助金	①市立小学校、中学校及び高等学校が新型コロナウイルス感染症拡大防止策を最優先するために修学旅行を中止又は旅行の行き先若しくは実施時期を変更した場合に発生するキャンセル料及び企画料について、修学旅行に参加する児童及び生徒の保護者の負担軽減を図る。 ②補助金 500千円 ③補助金 ・旅程に係る予約を取り消したり日程を変更した際に発生するキャンセル料への全額補助 ・中止した旅行に関するもので、旅行会社に支払う企画書面の作成及び企画管理に係る企画料への全額補助 ④修学旅行を実施する市内小学校13校、中学校5校、市立高等学校	R4.4	R5.3	柔軟な対応と感染対策の徹底により、修学旅行での感染者0を目指す	新型コロナの感染拡大防止のため、修学旅行の実施時期を変更したことにより発生したキャンセル料等を補助することで、修学旅行に参加した生徒の保護者の経済的負担の軽減を図った。 【実績】 交付校数 2校(井原中、芳井中) 交付金額 121,050円	121,050	121,050	0	0	学校教育課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
10	感染症対策リフォーム補助金	<p>①感染症対策として実施するリフォームを行う市民又は市内に事業所を有する事業者に対して補助金を交付し、新型コロナウイルス感染症対策に対応した住環境及び事業活動の維持・向上を図る。また、補助対象となるリフォームの施工を市内事業者に限定することにより地域経済の活性化を図る。</p> <p>②補助金 20,000千円</p> <p>【補助対象施設】 (1)市内における個人所有の住宅(集合住宅を含む) (2)市内における事業者所有の事業所 ※いずれも賃貸は除く</p> <p>【補助対象経費】 新型コロナウイルス感染症拡大対策として実施する既存の建築物の機能向上に資する工事で、市内事業者が施工するもの ・トイレやキッチンなどの自動水栓化 ・換気や除菌機能を有する空調機への更新 ・換気を向上させるための設備改修 ・抗菌機能を有する壁紙や床材への変更(塗布や加工のみは除く) ・照明や換気扇などと連動する人感センサーの設置 ・その他飛沫感染予防、接触感染予防、換気による感染予防を目的とした改修</p> <p>③補助金 200千円×100件(補助率1/5、補助上限200千円)</p> <p>④市内に住民登録を有する者又は対象となる工事が完了するまでに本市に住民登録を有する者、市内に有人の事業所を有する者</p>	R4.4	R5.3	・申請件数 100件 ・対象工事金額 100,000千円	感染症対策として実施するリフォームを行う市民又は市内に事業所を有する事業者に対して補助金を交付し、新型コロナウイルス感染症対策に対応した住環境及び事業活動の維持・向上を図った。また、補助対象となるリフォームの施工を市内事業者に限定することにより地域経済の活性化を図った。	5,842,000	5,842,000	0	0	商工課
11	地域鉄道運行継続支援金	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大きく減少している地域鉄道事業者の感染防止対策と運行継続を支援し、地域住民の広域的・幹線的な移動手段を確保する。</p> <p>②補助金 9,000千円</p> <p>③(鉄道の維持146,363千円+感染防止対策1,000千円)×補助率1/2×井原市負担割合12.11% ※岡山県、矢掛町と連携し支援</p> <p>④県内に本社があり、複数の市町村にまたがる広域的な路線を運行する地域鉄道事業者</p>	R4.4	R4.12	支援金の交付を受けた事業者が運行できない日「0」を堅持	鉄道の維持に必要な経費及び感染防止対策に必要な経費の一部を岡山県等と協調支援し、地域鉄道の安全安心な運行を継続できた。	9,000,000	9,000,000	0	0	企画振興課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	担当部署
14	井原市情報ネットワーク機器増強事業	①市が整備し運用している情報ネットワーク機器の一部を増強することで、コロナ禍における市立の小・中・高等学校でのタブレット端末活用に伴う通信量の増大に対応するとともに、GIGAスクール構想の一層の推進を図る。 ②委託料 12,743千円 ③情報ネットワーク機器の中の通信量の逼迫ポイントを大容量通信が可能な機器に更改する。 ④井原市情報ネットワーク機器	R4.6	R5.3	ネットワーク機器の増強による通信環境の安定	情報ネットワーク機器の一部を増強し、通信量の逼迫ポイントの通信容量を増大させた。 小・中・高等学校での通信量の増大が進む中でも先手を打って対応できたことで、安定的な通信環境を確保し、GIGAスクール構想の一層の推進を図ることができた。	10,649,540	10,649,540	0	0	総務課
15	学校ICT・GIGAスクールサポート体制整備事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休校を余儀なくされた場合でも授業が継続できるよう、また、密を避けた授業や遠隔での他校との交流等をスムーズに展開できるよう、児童生徒1人1台整備したタブレット端末を活用した学習活動等を支援することで、GIGAスクール構想の実現と教育活動の充実を図る。 ②委託料 28,000千円 ③タブレット・デジタル教科書・大型電子黒板などのICT機器を使用する際の問題解決や補助などを行うとともに、教師がICT機器をスムーズに活用し、教育活動を充実できるようICT支援員を配置する。 ④市内小学校、中学校、市立高校、大山塾	R4.4	R5.3	支援員を市内小中高等学校に100%配置し、ICTを活用した教育活動の支援を行う。	ICT支援員を各学校へ配置することで、新型コロナウイルス感染症対策として、ICT機器の利用による密を避けた授業や遠隔での他校との交流等をスムーズに実施することができた。また、教員への定期的な研修を行うことにより、ICT活用指導力の更なる向上を図った。 【配置校】 市内小中学校・市立高校・大山塾20箇所 【実施期間】 R4.4.1～R5.3.31 【勤務日数】 小中学校4日/月 市立高校3日/月(6回/半日) 大山塾1日/月(2回/半日) 【業務内容】 ・授業開始前後のICT機器の設定や動作確認。 ・ICT機器、教育用ソフトウェアなどの操作マニュアル作成。ICT活用の為の集合研修 など	27,931,200	27,931,200	0	0	学校教育課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	費用				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
16	シティプロモーション事業	<p>①ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、本市の魅力在市内外に戦略的に発信することで、市民には愛着と誇りの醸成を、市外の方には本市の認知度及びイメージの向上を図り、特産品の需要拡大、関係人口の創出・拡大、移住者の獲得などにつなげる。</p> <p>②委託料 9,980千円</p> <p>③特産品や地域資源、住環境の良さ、愛着や誇りの持てるまちであることなど、本市の魅力在市内外に戦略的に発信するプロモーション事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション事業実施業務委託 8,000千円 ・FM情報発信事業委託 1,980千円 <p>④市内外、国内外の方</p>	R4.4	R5.3	<ul style="list-style-type: none"> ・井原市公式インスタグラムフォロワー数3,000件 ・ブランド総合研究所による全国市町村認知度ランキング820位 	<p>アフターコロナを見据えて、SNSやFMラジオ等情報発信ツールを有効に活用しつつ、本市の特産品やイベント、観光情報、移住定住情報などを発信するとともに、市民が共感し、まちに誇りと愛着を持って、広く本市の魅力をアピールできるよう、シビックプライドの醸成を図った。</p> <p>《シティプロモーション事業実施業務委託》</p> <p>【委託事業者】 株式会社ベネルート</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINE公式アカウント及びTikTok「#イバ活」を新たに開設し、既存の公式Instagramと併せて、特産品やイベント情報を発信 ・井原市公式Instagramフォロワー数:2,876件(R5.3末時点) ・魅力発信ポータルサイト「#イバ活」の開設 ・本事業で行う食開発プロジェクトや井原市の魅力・特産品等を発信 ・食開発プロジェクトアンケート調査 ・井原を食で盛り上げるための食開発プロジェクト「いばら×ごはん」として、市民の方や飲食関連事業者に対し、アンケート調査を実施 ・市民アンケート:回答:664件 ・事業者アンケート:回答数:14事業所 ・プロジェクトチームメンバー会議の実施(全5回) <p>《FM情報発信事業》</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回、DJとの掛け合いによる5分間生電話 ・毎週1回、DJによる60秒原稿読み ・年間100本の20秒ラジオCM 	9,977,000	7,997,000	0	1,980,000	企画振興課 秘書広報課
18	井原市ワーケーション事業	<p>①新型コロナウイルス感染症が流行する中で、大都市圏の企業等を中心に新たな働き方として、都会の喧騒から離れ、豊かな自然に囲まれた地方で働くことへの関心が高まっていることから、これら企業等をターゲットとしたワーケーションモニターツアーの実施や大都市圏でのプロモーション等により、本市へより多くの企業を呼び込むことで、コロナ収束後を見据えた新たな関係人口の創出による地域経済の振興や持続可能なまちづくりを目指す。</p> <p>②委託料 6,000千円</p> <p>③井原市ワーケーション事業実施業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーションプランの作成及びモニターツアーの実証 ・モニターツアー:各回20人程度×2回以上 ・プロモーションツールの制作 ・パンフレット制作(5,000部) ・プロモーション映像制作(3分程度×1本) ・モニターツアー実施状況をメディア掲載(雑誌又はWEB媒体)など <p>④【拠点施設】</p> <p>「星の郷アクティブヴィラ(ペンション・コメット)」、「IBARA DENIM HOTELS 舞鶴楼」など、市内宿泊施設</p> <p>【対象者】</p> <p>大都市圏の企業(IT・金融系、福利厚生担当者など)及び個人事業主(フリーランス)</p>	R4.8	R5.3	<p><モニターツアー参加者満足度> アンケート調査:80%以上が満足</p>	<p>大都市圏の企業等を中心に新たな働き方として、都会の喧騒から離れ、豊かな自然に囲まれた地方で働くことへの需要が高まっていることから、「つながるワーケーション」をコンセプトに、本市の魅力を体感する各種プログラムをはじめ、参加者同士や地元との交流を図るプログラムを盛り込んだモニターツアーを2回実施し、参加者の92%が満足と回答された。</p> <p>また、本市ワーケーションのPRを行うにあたり、パンフレット等のプロモーションツールを制作した。</p> <p>【委託事業者】 近畿日本ツーリスト株式会社岡山支店</p> <p>【委託料】 5,995,550円</p> <p>【実績】</p> <p>○モニターツアーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目…令和4年11月17日(木)～19日(土)2泊3日 参加人数:11名 ・2回目…令和4年12月1日(木)～3日(土)2泊3日 参加人数:13名 <p>○プロモーションツールの制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット…A4判カラー8頁 5,000部 ・市内のワーケーション可能施設、観光スポット、体験メニュー等を掲載。 ・プロモーション映像…「星の降るまち 岡山県井原市で「つながる」ワーケーション★」3分15秒 ・「創造につながる」「発見につながる」「交流につながる」をキャッチコピーにモニターツアーに参加された3名のインタビューを盛り込み制作。 ・ノベルティ…A4判、紙ファイル 5,000部 	5,995,550	5,745,550	0	250,000	観光交流課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
21	水道事業会計及び簡易水道事業会計繰出・補助	①使用水量が増える夏季の水道料金を軽減することで、コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面する生活者や事業者を支援する。 ②補助金99,000千円 ③水道事業会計及び簡易水道事業会計に繰り出し、R4.6月～R4.9月までの4か月間の基本料金減免相当額を交付対象経費とする。 水道事業会計への補助金 79,000千円 簡易水道事業会計への補助金 20,000千円 ※うち、官公署分2,000千円は交付金対象経費から除く。 ④市内の水道加入者	R4.6	R4.12	原油価格・物価高騰に直面する市内の水道加入者(生活者・事業者)の負担軽減	令和4年6月から9月までの4か月間の水道基本料金を減免することで、市民生活や事業者の負担軽減が図られ、経済活動の維持に効果があった。 【実績】 井原市水道事業 78,089,129円 ・3期分 39,073,906円(内事務費37,216円) ・4期分 39,015,223円(内事務費2,403円) 井原市簡易水道事業 19,648,908円 ・3期分 9,816,307円(内事務費4,626円) ・4期分 9,832,601円(内事務費416円) 事業費合計97,738,037円	97,738,037	96,092,052	0	1,645,985	上水道課
22	水道基本料金の助成	①使用水量が増える夏季の水道料金を軽減することで、コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面する生活者や事業者を支援する。 ②補助金 300千円 ③他市町の水道事業者から給水を受けている生活者や事業者に対する水道基本料金(R4.6月～R4.9月までの4か月間)の補助 高山市簡易水道 2,290円×4か月分×23口=210,680円 川上簡易水道 2,290円×4か月分×5口=45,800円 矢掛町上水道2,200円×4か月分×1口=8,800円 210,680円+45,800円+8,800円=300千円 ④他市町(高梁市及び矢掛町)の水道事業者から給水を受けている生活者や事業者	R4.6	R5.3	原油価格・物価高騰に直面する市内の水道加入者(生活者・事業者)の負担軽減	他市町(高梁市及び矢掛町)の水道事業者から給水を受けている生活者等を対象に、令和4年6月から9月の4か月間の水道基本料金を補助し、物価高騰等による生活への影響に対する負担軽減を図ることができた。 【実績】 高梁市高山市簡易水道エリア 2,290円×4か月分×12口=128,240円 高梁市川上簡易水道エリア 2,290円×4か月分×4口= 36,640円 矢掛町上水道エリア 2,200円×4か月分×1口= 8,800円	173,680	173,680	0	0	環境企画課
23	物価高騰対応等学校給食費支援金	①新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響を受けている食材費について、市がその一部を支援することにより、保護者の負担増を抑え、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食を提供し、健やかな子どもを育む。 ②支援金 8,400千円 ③井原市学校給食センター学校給食費会計へ支援金を交付 ・物価高騰による食材費の増加相当額 164,322,000円×4.0%(増加率)≒6,600千円 ・休校園、学年・学級閉鎖によるキャンセル困難な食材費相当額 給食1回あたりキャンセル困難な食材費相当額 約9,000円 9,000円×201回≒1,800千円 ④市内幼稚園、小・中学校に通う園児・児童・生徒及びその保護	R4.4	R5.3	保護者の負担を求めることなく、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食を提供	新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響を受けている食材費について、市がその一部を支援することにより、保護者の負担増を抑え、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食を提供することができた。 ・物価高騰による食材費の増加相当額 8,053,953円 ・休校園、学年・学級閉鎖によるキャンセル困難な食材費相当額 641,024円 計8,694,977円の内、8,400,000円を補助	8,400,000	8,400,000	0	0	給食センター 教育総務課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	費用				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
24	井原保健センター・働く婦人の家衛生環境整備事業	①新型コロナウイルスワクチンの集団接種、また、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止や縮小を余儀なくされていた様々な健診や教室を実施していくため、乳幼児や妊産婦、高齢者、障がい者等、誰もが利用しやすい衛生的で安全な施設となるようトイレの環境整備を行い、さらなる感染予防対策の強化を図る。 ②需用費 28,418千円 ③トイレ改修修繕 28,418千円 ・建築物 19,200千円 ・電気 1,488千円 ・一般管理費等 7,730千円 【修繕内容】 ・大便器自動開閉、大・小便器自動洗浄機能追加 ・換気扇改修 ・床の抗菌仕様変更 など ④井原保健センター・働く婦人の家	R4.7	R5.1	施設内感染発生件数 0件	感染症予防対策のため、誰もが利用しやすい衛生的で安全な施設となるよう、井原保健センター及び働く婦人の家のトイレの環境整備を行った。 【期間】 R4.7.27～R5.1.31 【修繕料】 27,500,000円(うちLED照明工事に係る費用(919,816円)は交付金対象外) 【整備箇所】 (働く婦人の家)1階 男子、女子、多目的トイレ (保健センター)1階 親子トイレ、2階 男子、女子トイレ 【整備内容】 大便器自動開閉、大・小便器自動洗浄機能追加、換気扇改修、床の抗菌仕様変更、ベビーシート・ベビーチェアの設置 など ※施設内感染発生件数 0件	27,500,000	26,580,184	0	919,816	健康医療課
25	貨物自動車運送事業一時支援金	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く中、市民生活を支える重要な社会インフラの一つであり、燃料費高騰の直接的影響を受けている貨物自動車運送事業者に対して支援金を交付し、その事業活動の維持・継続を図る。 ②支援金 23,200千円 【支援金額】 45,000円×登録車両台数(小型貨物自動車を除く) ③貨物自動車運送事業一時支援金 45,000円×514台≒23,200千円 ④次の全てを満たす者 (1)市内に本社をおく法人又は市内に住所をおく個人事業主 (2)一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業の許可を受けた事業者 (3)中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者 (4)市税の滞納のない事業者 (5)今後も事業を継続する意思がある事業者	R4.7	R4.10	支援件数:20件	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く中、市民生活を支える重要な社会インフラの一つであり、燃料費高騰の直接的影響を受けている貨物自動車運送事業者に対して支援金を交付し、その事業活動の維持・継続を図った。 【実施期間】 R4.7.1～R4.10.30 【実績】 交付件数:20件(社) 交付対象車両数:494台 交付金額:22,230,000円	22,230,000	22,230,000	0	0	商工課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
26 27	認定農業者経営支援金	①コロナ禍において、燃料や肥料など資材費の高騰による必要経費の増加などにより経営に大きな影響を及ぼしている市内の認定農業者等に対し、農業経営に必要な経費の一部を支援し、今後の前向きな農業経営改善への取り組みを後押しする。 ②支援金 22,300千円 ③認定農業者経営支援金 作目及び経営の規模に応じて、肥料、農薬、燃料費等の高騰による影響を受けている経費の一部を支援する。 150千円×130件+加温施設加算40千円/10a×700a =22,300千円 (補助上限150千円、加温施設は別に40千円(10aあたり)を加算) 【支援金額】 水稻10,000円(10aあたり)、野菜30,000円(10aあたり)、果樹30,000円(10aあたり)、花卉50,000円(10aあたり)、畜産 30,000円(牛・豚1頭あたり、鶏100羽あたり) ④認定農業者(認定新規就農者を含む)で、引き続き市内で農業を営む者	R4.7	R5.3	支援件数:130件	コロナ禍において、燃料や肥料など資材費の高騰による必要経費の増加などにより経営に大きな影響を及ぼしている市内の認定農業者等に対し、農業経営に必要な経費の一部を支援した。 【交付件数】 認定農業者 115人(うち新規10人)	18,907,000	18,907,000	0	0	農林課
28	いばらぶの学生エール便	①新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響により、感染や生活への不安を抱えている本市出身の大学生等を支援するとともに、郷土愛を育む。 ②需用費 10,600千円 役務費 1,600千円 委託料 800千円 ③需用費 商品購入(地場産品、QUOカード) 10千円×1,000人=10,000千円 梱包資材等の消耗品費 600千円 役務費 送料1,000人分 1,600千円 委託料 人材派遣業務委託料 1,730円×7時間×30日×2人×1.1≒800千円 ④本市出身で学校教育法に規定する大学(短大、大学院含む)、高等専門学校(第4学年、第5学年及び専攻科に限る)、専修学校(専門課程に限る)の学生	R4.7	R4.10	支援件数:800件	本市出身の学生に地場産品やメッセージを送ることで、新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響による学生の心や生活への不安を和らげ、郷土愛の醸成にもつながった。 【内容】 地場産品(食品)、井原デニムエコバッグ、QUOカード等の支援品やメッセージを学生に届けた。 【支援件数】 709件	9,897,596	9,897,596	0	0	企画振興課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	費用				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
29	星の郷まちづくり推進事業	<p>①アフターコロナを見据えて、美しい星空を求めて美星町を訪れる方に対し、アジア初となる「星空保護区(コミュニティ部門)」の認定地としてのさまざまな取組や情報を発信する機能を強化するとともに、地元事業者と協力しての夜間の観光消費を伸ばすための仕組みづくりや、安全かつ容易に訪れていただけるよう近隣主要道路への観光標識の設置等により、まちの魅力向上と地域消費の拡大、交流人口・関係人口の増加を図るとともに、感染防止対策を徹底する。</p> <p>②需用費16,797千円、委託料1,000千円、工事請負費17,000千円、補助金22,000千円</p> <p>③需用費 中世夢が原トイレ修繕 16,797千円 ・建築物 14,639千円 ・仮設トイレ設置 400千円 ・諸経費 1,758千円</p> <p>【修繕内容】 ・大便器自動開閉、大・小便器自動洗浄機能追加 ・手洗器の自動水栓への更新 ・床、壁面の抗菌仕様変更 など</p> <p>委託料 観光案内標識設計業務 1,000千円</p> <p>工事請負費 観光案内標識設置工事 17,000千円 ・案内標識1箇所1枚 ・観光標識3箇所9枚</p> <p>補助金 星の郷観光おもてなし向上事業補助金 22,000千円 ・「星空保護区(コミュニティ部門)」に関する特設サイトの構築 ・星の郷観光案内所へのデジタルサイネージの設置、案内看板の更新、屋内天井照明のLED化 ・認定地看板(5か所)、モデル地区看板(1か所)の設置 ・美星天文台等での星空観望客への消費喚起の促進</p> <p>④美星町観光協会、観光客、市民、天文ファン</p>	R4.7	R5.3	美星天文台入館者数 令和4年度20,000人	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、広域かつ不特定多数の観光客が見込まれる観光施設である中世夢が原のトイレの自動洗浄化や床、壁面を抗菌仕様にするなど、安心して利用できる環境整備を行った。また、アフターコロナを見据えて、美しい星空を求めて美星町を訪れる方に対し、アジア初となる「星空保護区(コミュニティ部門)」の認定地としてのさまざまな取組や情報を発信する機能を強化するとともに、地元事業者と協力しての夜間の観光消費を伸ばすための仕組みづくりや、安全かつ容易に訪れていただけるよう近隣主要道路への観光標識の設置を行った。</p> <p>なお、美星天文台の入館者数については、コロナ禍の影響もあり16,757人ととどまっているが、回復傾向にある。</p> <p>◆中世夢が原トイレ改修修繕 18,150,000円</p> <p>【修繕内容】 ・大便器自動開閉、大・小便器自動洗浄機能追加 ・手洗器の自動水栓への更新 ・床、壁面の抗菌仕様変更</p> <p>◆観光案内標識設計業務 957,000円 ◆観光案内標識設置工事 5,291,000円</p> <p>矢掛町矢掛地内、矢掛町小林地内及び矢掛町小田地内の計3か所に、星の郷青空市・美星天文台・中世夢が原の観光案内標識を1枚ずつ計9枚設置</p> <p>◆星の郷観光おもてなし向上事業補助金 16,445,187円 交付先:美星町観光協会</p> <p>【内容】 ・「星空保護区(コミュニティ部門)」に関する特設サイトの構築 …2,000,000円 ・星の郷観光案内所へのデジタルサイネージの設置、屋内天井照明のLED化…2,387,000円 ・認定地看板等の設置(7か所)…8,574,500円 ・出店イベント(星の郷ナイトマルシェ)実証実験業務…2,200,000円 ・備品購入等…1,283,687円</p>	40,843,187	16,113,680	0	24,729,507	美星振興課 観光交流課
30	インフルエンザ予防接種支援事業	<p>①インフルエンザ予防接種に係る費用を助成することにより、インフルエンザ予防接種の接種率を高め、市民の健康維持と負担軽減による生活支援を図るとともに、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関の負担軽減を図る。</p> <p>②需用費100千円、委託料57,400千円、扶助費19,500千円</p> <p>③需用費 消耗品費 100千円</p> <p>委託料 予防接種委託料 5,148円×11,150件≒57,400千円 ※市内医療機関受診者</p> <p>扶助費 予防接種給付金(実費分) 5,148円×3,780件≒19,500千円 ※市外医療機関受診者等</p> <p>④市民のうち、生後6月から18歳まで、妊婦、65歳以上の方</p>	R4.10	R5.3	インフルエンザ予防接種率 支援対象者の70% (13,690人)	<p>市民の健康維持と負担軽減による生活支援を図るとともに、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関の負担軽減を図るため、インフルエンザ予防接種に係る費用を助成した。</p> <p>【期間】R4.10.1～R5.1.31</p> <p>【需用費】23,415円 インフルエンザ予診票</p> <p>【委託料】65,481,642円</p> <p>生後6か月～13歳未満 2,708件(予診のみ7件) 13歳～18歳未満 549件(予診のみ1件) 妊婦 25件(予診のみ2件) 65歳以上 9,517件(予診のみ13件) 60歳～64歳 9件</p> <p>【扶助費】612,128円</p> <p>生後6か月～13歳未満 28件 13歳～18歳未満 14件 妊婦 3件 65歳以上 263件 60歳～64歳 3件</p> <p>※接種率 67.1%</p>	66,117,185	66,117,185	0	0	健康医療課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
31	元気いばら★暮らし応援事業	<p>①市内限定で使用できる商品券を広く市民に交付することで、コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民の生活を支援するとともに、地域経済の下支え・活性化を図る。</p> <p>②報酬781千円、需用費5,953千円、役務費5,566千円、委託料1,000千円、負担金補助及び交付金112,700千円</p> <p>③令和4年10月31日現在で市内に住居登録のある世帯(国の「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の対象世帯を除く)の世帯主に、世帯員1人当たり3,000円の市内限定で利用できる商品券を交付する。さらに、子育て世帯を応援するため、上記対象世帯のうち18歳以下(令和4年度末時点)の子どもがいる世帯には子ども1人につき3,000円を上乗せする。</p> <p>【報酬】 会計年度任用職員 6,508円×3人×40日=781千円</p> <p>【需用費】 商品券印刷代 140円×36,300冊=5,082千円 封筒印刷代 20円×12,100枚=242千円 チラシ印刷代 15円×12,100枚=182千円 臨時電話設置、消耗品費 447千円</p> <p>【役務費】 商品券郵券代 460円×12,100件=5,566千円</p> <p>【委託料】 コールセンター派遣従事(2名) 1,000千円</p> <p>【負担金補助及び交付金】 井原商工会議所負担金 112,700千円 事業者募集、換金手続き、事業者への振込等、業務の一部を井原商工会議所が実施</p> <p>④【商品券交付対象】 令和4年10月31日現在で市内に住居登録のある世帯(「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の対象世帯を除く)の世帯主</p>	R4.10	R5.3	商品券使用率95%	電力・ガス・食料品などの価格高騰の影響を受けている市民の生活支援並びに地域経済の活性化を図ることを目的として、市内登録事業所で令和4年12月から2か月間使用できる商品券を、申請不要のプッシュ型で対象者に発送。目標値を上回る97.7%が使用された。	119,881,411	119,655,000	0	226,411	総務課
32	し尿処理等燃料費高騰対策一時支援金	<p>①コロナ禍において燃料費高騰の影響が続く中で、し尿処理・浄化槽清掃に伴う料金の値上げが懸念されていることから、許可事業者に対して、その運搬に係る燃料費高騰部分の一部を支援することで、市民の負担増を抑える。</p> <p>②支援金600千円</p> <p>【支援金額】 28,000円×保有車両台数(し尿処理・浄化槽清掃用の車両)</p> <p>③し尿処理等燃料費高騰対策一時支援金 28,000円×20台=600千円</p> <p>④し尿処理・浄化槽清掃許可事業者</p>	R4.12	R5.3	し尿処理・浄化槽清掃に伴う料金の増額抑制	コロナ禍において燃料費高騰の影響が続く中で、し尿処理・浄化槽清掃許可事業者に対して、その運搬に係る燃料費高騰部分の一部を補助したことで、し尿処理・浄化槽清掃に伴う料金の値上げを抑制し、市民の負担増を抑えることができた。	504,000	504,000	0	0	環境企画課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
33	畑地かんがい揚水 機場電気料金高騰 対策事業	①コロナ禍において燃料費高騰の影響が続く中で、土地改良区等が管理する畑地かんがい揚水機場の電気料金の一部を支援することで、受益者への賦課金及び使用料の値上げを抑制し、農業者の今後の安定した経営を支援する。 ②補助金3,000千円、繰出金6,700千円 ③【補助金】 電気料金高騰の影響見込額を上限に補助金を交付 青野揚水機場 1,500千円 明治揚水機場 1,500千円 【繰出金】 畑地かんがい給水事業特別会計へ繰り出し、電気料金高騰の影響見込額を上限に補助 星田揚水機場 6,700千円 ④ダムから取水するための揚水機場を所有する土地改良区(青野土地改良区、明治土地改良区)及び畑地かんがい給水事業特別会計	R4.4	R5.3	支援件数3件	コロナ禍において燃料費高騰の影響が続く中で、土地改良区等が管理する畑地かんがい揚水機場の電気料金の一部を支援することで、受益者への賦課金等の値上げを抑制し、農業者の今後の安定した経営を支援した。 【補助金】 電気料金高騰の影響額を予算の範囲内で支援 青野揚水機場 1,457,126円 明治揚水機場 1,500,000円 【繰出金】 井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計へ繰り出し、電気料金高騰の影響額を支援 星田揚水機場 7,189,368円	10,146,494	9,700,000	0	446,494	農林課 美星振興課
34	農業経営収入保険 加入一時支援金	①コロナ禍において燃油価格や資材費等の高騰により、厳しい経営環境に置かれている農業者に対して、農業経営収入保険の保険料の一部を補助することにより、緊急的に経営費用の支援を行い、本市の基幹産業を担う農業者の経営安定と継続を図る。 ②補助金3,000千円 【補助対象経費】 岡山県農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険の保険料掛け捨て部分 ③農業経営収入保険加入一時支援金(補助率1/2、補助上限100千円) 現加入者(63人):保険料見込額 4,170千円×1/2 = 2,100千円 新規加入者:30千円×加入見込者数30人 = 900千円 ④市内に住所及び耕作地を有し、令和5年1月1日時点において岡山県農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険の契約が成立している人、または法人	R4.12	R5.3	支援農家:93経営体	農業経営収入保険の保険料の一部を補助することにより、緊急的に経営費用の支援を行い、本市の基幹産業を担う農業者の経営安定と継続を図った。 【交付件数】 農業経営収入保険加入者 72名	2,217,000	2,217,000	0	0	農林課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
35	販路開拓・販売促進支援事業補助金	<p>①長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大や燃料費の高騰により売上が減少し、事業活動の維持に多大な影響を受けている市内の中小事業者が実施する、ウイズコロナからアフターコロナを見据えたDXの推進及び展示会への出展等の販路開拓、または新たな顧客を獲得するために実施する販売促進に関する取組を支援する。</p> <p>②補助金10,000千円</p> <p>【補助対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社ホームページの開設、改修等 ・ネット販売システムの構築に係る費用 ・DXの推進やDX人材育成に係る費用(販路開拓や販売促進につながるもの) ・広告宣伝費 ・展示会等への出展に係る経費 ・販促物の作成に係る経費 ・クラウドファンディング利用に係る経費 <p>③販路開拓・販売促進支援事業補助金(補助率2/3、補助上限500千円)</p> <p>500千円×20事業者=10,000千円</p> <p>④売上が減少している中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項に規定する中小企業者で市内に事業所(法人は本社、個人事業主は住所)を有するもの。</p>	R4.11	R5.3	支援件数20件	<p>長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大や燃料費の高騰により売上が減少し、事業活動の維持に多大な影響を受けている市内の中小事業者が実施する、ウイズコロナからアフターコロナを見据えたDXの推進及び展示会への出展等の販路開拓、または新たな顧客を獲得するために実施する販売促進に関する取組を支援した。</p> <p>【実施期間】 R4.11.1～R5.3.31</p> <p>【実績】 交付件数:21件 交付金額:7,905,000円</p> <p>【補助対象経費】 12,397,942円</p>	7,905,000	7,905,000	0	0	商工課
37	産業支援・異業種連携促進事業	<p>①事業者が業界を超えて連携する「異業種連携プラットフォーム」を構築し、新商品等の開発から販路の確保までを一貫して支援することで、新型コロナウイルス感染症や円安、物価高騰など激変する社会環境に迅速に対応することで、事業者が抱える様々な経営課題の克服や成長戦略の具現化を後押しする。</p> <p>②委託料 10,000千円</p> <p>③産業支援・異業種連携促進事業業務委託 10,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問やマッチング等に係る経費 2,840千円 ・セミナー等の開催に係る経費 930千円 ・新商品の開発促進に係る経費 3,800千円 ・販路開拓の促進に係る経費 2,430千円 <p>④市内事業者 委託先:一般社団法人MIKATAプロフェSSIONナルズ</p>	R4.8	R5.3	相談・訪問件数120件 新製品開発支援件数10件 市販化支援件数8件	<p>事業者が業界を超えて連携する「異業種連携プラットフォーム」を構築し、新商品等の開発から販路の確保までを一貫して支援し、新型コロナウイルス感染症や円安、物価高騰など激変する社会環境への迅速な対応や、事業者が抱える様々な経営課題の克服及び成長戦略の具現化を後押しした。</p> <p>【委託事業者】 一般社団法人MIKATAプロフェSSIONナルズ</p> <p>【期間】 R4.8.3～R5.3.31</p> <p>【委託料】 9,997,350円</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談・訪問件数 201件 ・新製品開発支援件数 20件 ・市販化支援件数 14件 ・異業種連携プラットフォーム講演会・交流会 R5.3.9開催 70名参加 	9,997,350	9,997,350	0	0	商工課

★★★★ 令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★★★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費				担当部署
							総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	その他財源・ 一般財源 (円)	
38	先端設備等導入促進事業補助金	①新型コロナウイルス感染症や円安、物価高騰など激変する社会環境に迅速に対応するため、省力化や生産性を高める先端設備等を導入する市内中小企業者に対し補助金を交付することで、競争力の強化を図る。 ②補助金20,000千円 【補助対象先端設備等】 ・市内の事業所に導入されるもの ・市長が認定した先端設備等導入計画に基づき導入されるもの (既存設備の更新に係る設備、太陽光発電設備の導入を除く。) ・取得価額が1件300,000円以上のもの ・リース契約及び割賦販売契約(公益財団法人岡山県産業振興財団による設備貸与制度(割賦販売)を除く。)に基づくものでないもの ③先端設備等導入促進事業補助金(補助率1/3、補助上限1,000千円) 1,000千円×20事業者=20,000千円 ④市内事業者	R4.4	R5.3	支援件数20件	新型コロナウイルス感染症や円安、物価高騰など激変する社会環境に迅速に対応するため、省力化や生産性を高める先端設備等を導入する市内中小企業者に対し補助金を交付することで、競争力の強化を図った。 【実施期間】 R4.4.1～R5.3.31 【実績】 交付件数:18件 交付金額:16,844,000円 【補助対象経費】 317,412,374円	16,844,000	16,844,000	0	0	商工課
合 計							711,043,887	668,781,000	6,788,000	35,474,887	